

飯山市老人福祉計画、第9期介護保険事業計画（案）パブリックコメント実施結果

飯山市老人福祉計画、第9期介護保険事業計画（案）に関するパブリックコメントの実施結果（意見の内容と市の考え方）

募集期間 令和6年(2024年)1月13日（土）から 令和6年(2024年)2月11日（日）まで

意見件数 8件（1名）

No	計画案の該当箇所	提出いただいたご意見等の要旨	市の考え方・対応	修正の有無
1	P12 高齢者等実態調査（施設入所）	コロナ感染症がどのように影響したか明記を。デイサービス利用者、介護予防等にご影響したか。	実態調査のアンケートの中で、新型コロナ感染症とのかかわりについての質問項目が無いため、影響の明確な把握は出来ておりません。全体としては、新型コロナ感染症のクラスター発生による施設入所の遅延、デイサービス・介護予防教室の休止、実施見合わせなどにより利用者が減少し、それに伴い介護事業所の経営にも影響が出ました。	無
2	P15 保険事業の実施（特定健診受診率）	後期高齢者の受診率はどうか、75歳以上こそ介護と関係するのではないか。	ご指摘を受け、後期高齢者の受診率を表に追加しました。	有
3	P17 介護予防・生活支援サービス事業（実績と見込数）	介護予防・生活支援サービス事業の実績と見込数で事業所数が出せないか。	第3章第1節5介護予防サービス（P57～）でサービス内容ごとの実績と見込、主な提供事業所を記載しています。 なお、事業所は4事業所です。（市内3、市外1）	無
4	P19 介護予防教室（実績と見込数）	全体的に実績数はコロナ禍の時で見込み数を出すにはムリがないか、コロナ前の実績が出るとよいのでは。	実績数として計画案に記載しているのは、令和4（2022）年度からになっていますが、コロナ禍前からコロナ回復期の令和5年度のデータをもとに分析し、令和3年度以降の高齢者人口の減少を考慮したものとなっています。	無

No	計画案の該当箇所	提出いただいたご意見等の要旨	市の考え方・対応	修正の有無
5	P45 在宅要支援者の災害時避難計画の推進 (福祉避難所)	湯の入荘を設置したことは評価できるが、水害時の避難には地域によってムリがある。水害時の福祉避難所の設置が考えられないか。	市は、福祉避難所として市社協、てるさととの協定も含め、7施設を想定しており、湯の入荘を初動の重点施設として整備に着手しました。また、それ以外の法人の施設も視野に入れ、新たに災害時における福祉避難所の確保と運営に取り組んでいます。他法人との協定等についての記述を加筆します。	有
6	P52 通所サービス (人材確保)	事業所と連携し人材確保のための支援～とあるが、非常に大きな課題。どのような支援をするのか明記があれば。	通所サービスだけでなく介護現場全てで人材確保が困難な状況にあります。P63～「地域包括ケアシステムを支える人材確保及び介護現場の生産性の向上の推進について」の中で、介護職員の処遇改善、国が示している加算の他、市として事業所との情報共有と人材確保に向けた取り組みの具体化と推進について、記載しています。	無
7	P55 地域密着型サービス (施設廃止)	認知症対応型通所介護などの事業所廃止について、要因と今後について見解があれば。	事業所廃止の要因については、事業所個別の事情があり、全体の中での表記は控えたいと考えます。全体として、介護人材の確保が難しくなっていることや、施設の老朽化など事業所としての経営上の判断と想定されます。今後については、P52通所サービスで、今計画期間中に1事業所(25名定員)が増設の予定です。	無
8	P65～ 介護保険料	第8期に比べ減、維持と12段階から13段階に。今まで負担増が続いていたが、今回は非常にうれしい結果に。これはどのような要因でなったのか、コロナ禍で利用者が減ったからか、基金を活用したのか、その辺の要因の明記を。	P69に今回第9期(R6～R8)の保険料の算出経過について記載しております。P70に基金取崩額10,000千円(3年間)を記載しています。コロナ禍前、コロナ禍、今年度の給付状況を参考に、第1号被保険者の負担をできるだけ抑えることを念頭に、第9期の保険料を算出し、運営協議会の皆様にもお認めいただきました。	無